

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

一か月ぶりにイトーヨーカドーから「ぼぼろーど」に立ち、周りの景色を眺めました。ケヤキが美しく紅葉し、とってもきれいでした。秋田駅もずいぶん変わりましたね(地主京子 72歳・御野場)

家電リサイクル法で処分にお金がかかるようになりますが、仕方ないことだと思います。山や海などに不法投棄が出ないように、しっかりと見張っていてほしいです(伊藤ひとみ 24歳・寺内)

主人の転勤で十一年ぶりに秋田へ戻ってきました。広報の「季節だより」を読んで、自宅でできりたんぼ鍋。新米で作ったきりたんぼのおいしかったこと。窓から見える紅葉もちようど見頃で心からやっぱり秋田っていいなと思いましたが(三浦洋子 40歳・高陽)

この季節になると思い出す。県外出身の人が秋田に来て真顔で「秋田の人の主食はきりたんぼ？」と聞かれたことを(庄司知子 31歳・大住) 五月に浦和から故郷の秋田へ引越してきて半年。先

日、横浜の娘の家へ遊びに行きました。東京駅に降りたときたん気が悪いことを実感。家に帰ると夜空に星が明るく輝いていました(高田洋子 63歳・濁川)

秋田銀線細工のペンダントを東京の友人へプレゼントしたら、「すごい芸術品」と誉められました。秋田の誇りですね(横田和子 45歳・新藤田)

二月に五人目を出産の予定。よく「大変ね」といわれますが、我が家はお父さんが積極的に育児をしてくれるので、退屈する暇のないスリルと感動の毎日です。明るく楽しい育児は、母親まかせにしないでみんなで支え合うこと(池田由美子 36歳・濁川)

最近、西部公民館から本を借りるようになりました。面倒な手続きもなく、うれしい限り。本の虫になる日も近づいて(富岡公見子 43歳・下浜) 横山金足線は、国道から広面まで四車線になりました。車の数も多くなり、毎日交通事故のないように願っています(佐藤俊彦 62歳・桜)

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

「でっかいことしたい」と下新城下野下町内会 タイムカプセルが地域の絆になりました

「昭和63年に埋めたタイムカプセルを、2000年の節目に開封しよう。10月29日、下新城下野下町内会のみなさんが北部公民館に集まり、カプセルのお披露目会をしました。

「町内の人が集える機会をつかって、地域の連帯感を強めようという作戦です。記憶に残るでっかいことをしたかった」と実行委員

会の熊谷廣さん。プラスチック製の細長いカプセル5本には、12年前の家計簿や通信簿、新聞、写真、ビールの空き缶などが。

「子どもの描いた絵と写真を入れていました。今やその子どもも高校生。その成長を見ると、ものすごく大きな時間の流れなんだなと近所の人たちと笑いました」と話す中泉忠孝さん。昔の思い出話

に花を咲かせながら、ほのぼのとした地域づくりをしています。



カプセルを開けると懐かしい品々が